（4）戦争（西南役、日清、日露）

明治以降の戦争絵馬または記念奉納品は約 30 点で、多くは日清、日露戦争のものが大部分である。珍しいものでは西南の役の絵馬が市内に２点見つかっている。日中戦争以後は戦闘場面を描いた絵馬はないが、戦利品、記念品がある。

145　西南役★(H15)
福岡八幡神社　年代不詳

明治 10 年（1877）、熊本・宮崎・大分・鹿児島において西郷隆盛を盟主にして起こった士族による武力反乱。中央の床几に座っているのが西郷隆盛か。

146　西南役、高瀬会戦　山田・稲荷神社　年代不詳　（85×170）

「新政厚徳（新しい政治は徳に厚くあるべき）」は西郷の信条。司馬遼太郎の小説「翔ぶが如く」に高瀬の戦いの様子も描かれている。明治の錦絵では「暴徒、新政厚徳の旗を押し立て…」とある。

147　日清戦争「下関会議」(H15)
高坂・白鬚神社　年代不詳
明治 27 年（1894）7 月から 28 年（1895）3 月にかけて行われた主に朝鮮半島をめぐる日本と大清国の戦争である。戦後に下関で講和会議が行われ下関条約が結ばれた。

148　日清戦争「下関会議」　岩内神社　年代不詳　（120×175）
戦いの様子と会議の様子の両方が描かれている。

149　日清戦争図
小杉・白幡神社　年代不詳　（82×90）
戦闘の様子が描かれている。

150　日清戦争図（大同江の戦）
牛島・八幡神社　年代不詳　（80×170）
平壌・大同江での戦いか。

151　日清戦争（黄海海戦）
下清水神社　年代不詳　（70×80）
黄海の海戦を描いたものか。

152　日露戦役大捷記念

道林・春日神社　年代不詳　（60×90）
天厳謹書

明治 37 年（1904）２月～同 38 年（1905）９月、日本とロシアとの間で朝鮮半島とロシア主権下の満洲南部と、日本海を主戦場として戦われた。

153　日露戦役二十五周年記念(H15)

赤井・赤濱神社　昭和４年(1929)

両国はアメリカ合衆国の仲介の下で終戦交渉に臨み、1905 年９月５日に締結されたポーツマス条約により講和した。子どもむけの絵柄となっている。これも天巌の筆になる。

154　日露戦争図

小杉・白幡神社　年代不詳　（64×90）

絵柄からは日清か日露か不明。

155　日露戦争図　山田・稲荷神社　年代不詳　（110×170）
多くの人物を配し、スペクタクル風に描かれている。

156　日露戦争画報　下ノ江・八幡神社　明治37年（1904）　（107×380）
それぞれの戦闘場面（26 場面）が実に克明に描かれている。作者は野口先生とある。